7.中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

［1］経済活力の向上の必要性

【現状分析】

本市の中心市街地の中で、特に中心部は東西約 3km の間に 11 の商店街が古くから特色ある小売商業を展開し、通りは活気で溢れていた。しかし、大型小売店舗等の郊外立地、少子高齢化の進展、消費生活の変化等により、中心市街地の小売商業を巡る環境は大きく変化している。

平成 30 年 7 月の県市合築の新図書館等複合施設「オーテピア」のオープンをきっかけとして、中心商店街とオーテピアを回遊する新たな人の流れが生まれ、オーテピアと隣接する商店街では新規出店が相次ぎ、歩行者通行量も増加傾向にあった。

しかし、令和 2 年以降は新型コロナウイルスの感染症の影響による、外出控えや、観光客の減少、飲食店への時短営業等に起因し，来街者数が減少しており、歩行者通行量は令和 2 年度に前年度と比較して約 48%減少している。以上のことから、新型コロナウイルスの影響が今後も続くと想定し、感染症対策を講じたにぎわいの回復に資する取り組みや経済活力の向上に向けた新たな事業の展開が課題となっている。

【経済活力の向上の必要性】

古くから小売商業の集積地である商店街は中心市街地の拠点であり、商店街が賑わうことで交流人口が増加するとともに本市の経済活力の向上につながるものである。新型コロナウイルス感染症の影響により減少した来街者数や滞在時間の回復が必要となっていることから、コロナ禍においても魅力ある店舗やコンテンツの体験・交流を充実させ、訪れたくなるまちづくりを進めることで、市郊外、県内外、海外から来街者及び交流者を少しずつ回復・増加させることを目指す。

具体的には、前計画で取り組んできた訪れる人をもてなすソフト事業について、感染症対策を講じた上で内容をブラッシュアップし引き続き展開する。

新規事業として、中心商店街の東エリアの核となる高知大丸において地元の新たな魅力を再発見できる飲食・物販店舗が集積した「OMACHI360（おまち さんろくぜろ）」を展開、西エリアのオーテピア隣接地で新図書館西敷地利活用事業を実施することにより、東西に新たな集客拠点を形成することで、来街者の増加と交流人口の拡大を図る。また、中心市街地ナイトタイムエコノミー推進事業では、中央公園をメインに夜間のイベントを強化することで、来街者の回遊性と滞在時間を向上させる。

【フォローアップの考え方】

フォローアップについては、毎年度末に基本計画に位置付けた取り組みの進捗調査を行い、事業の促進等の改善を図る。

[2]具体的事業の内容

（１）法に定める特別の措置に関連する事業

該当無し

（２）①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

【事業名】中心市街地ナイトタイムエコノミー推進事業

【事業実施時期】	令和 5～9 年度		
【実施主体】	高知市、商店街、民間事業者		
【事業内容】	中心市街地における夜間のライトアップやイベント等の開催によるナイトタイムエコノミーの強化		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	高知城花回廊や納涼花火大会等、既存で実施しているイベントに加えて、夜間イベントやイルミネーション等、中心市街地においてナイトタイムエコノミーの推進に係るコンテンツを強化することで、通年で観光客等を呼び込み、来街者の滞在時間や消費額の向上につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】まんが文化発信事業

【事業実施時期】	平成 15～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、商店街		
【事業内容】	まんがに関するイベントの開催、地元商店街と連携したイベントの実施等		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	まんがフェスティバル「まんさい」等、まんがをテーマとした各種イベントを実施し、あわせて商店街と連携した取組を行い、中心市街地のにぎわい創出及び交流人口の拡大につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高知よさこい情報交流館運営事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市		
【事業内容】	高知よさこい情報交流館の運営、よさこいをテーマとした展示・イベント等の拡充・実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	高知よさこい情報交流館の運営を行い、よさこい鳴子踊り体験やよさこいをテーマとした展示等、よさこい祭り以外でもよさこいを体感できるイベント等の内容を拡充・実施し、来街者の増加につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】京町チャレンジショップ運営事業

【事業実施時期】	平成 23～令和 9 年度		
【実施主体】	高知県、高知市、京町・新京橋商店街振興組合		
【事業内容】	新規創業等を希望する事業者が試験的経営のできるチャレンジショップ事業の推進		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	新規創業や業種転換を希望する事業者が中心市街地での将来の開業を目指して試験的な経営ができるチャレンジショップ事業を推進することにより、商店街でのにぎわいを創出する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】学生活動交流館運営事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、学生		
【事業内容】	学生活動交流館の運営、学生支援等		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	京町商店街にある学生活動交流館を運営し、「スポーツ GOMI 拾い」や「高知おまち学園」等、中心市街地でまちの活性化につながる自主活動等を行う学生グループの活動拠点や芸術・文化グループの作品展示場所、商店街活動の場として提供し、来街者の増加及び交流人口の拡大につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】学生と日曜市の連携事業

【事業実施時期】	平成 21～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、学生		
【事業内容】	学生による日曜市への出展等の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	学生による日曜市への臨時出店等を行うことで、日曜市の活性化及び将来の人材育成につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】日曜市と商店街の回遊促進事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、商店街、民間事業者		
【事業内容】	商店街と日曜市の回遊を促進させる取組の推進		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	中心市街地の情報（商店街の店舗やイベント情報、街路市の情報など）をあらゆる人に届けるために、幅広い媒体を活用し、一体的に情報発信を行うことにより、日曜市と商店街の回遊性向上につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】日曜市空き小間活用事業

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、商店街、民間事業者		
【事業内容】	日曜市の空き小間を活用した活性化事業の推進		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	日曜市の空き小間を活用し、休憩所として利用するほか、既存出店者の間口拡大や新規出店者の出店場所、情報発信ブース等として利用することにより、日曜市の活性化及び来街者の増加につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】よさこいおもてなし事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、商店街、民間事業者		
【事業内容】	よさこい祭りのオフシーズンにおけるよさこい演舞披露等		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	よさこい祭りのオフシーズンに「まちなか・よさこい」、「よさこいアンコール」等よさこい演舞披露によるおもてなしを行うことにより、来街のきっかけづくりと交流人口の拡大につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】「土佐っ歩」事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、NPO 法人土佐観光ガイドボランティア協会		
【事業内容】	エリア内のまち歩き観光コースの拡充、観光ガイドサービスの充実		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	中心市街地の歴史・観光スポットを巡るまち歩きコース「土佐っ歩」のコース拡充や観光ガイドサービスの充実を図ることで、来街者の増加や中心市街地の回遊性向上につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】商店街イベント事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、商店街		
【事業内容】	各商店街がそれぞれの特色を活かしたイベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	土曜夜市、高知大道芸フェス、おびさんマルシェ、龍馬生誕祭、イルミネーションフェスタ等、各商店街がそれぞれの特色を活かしたイベントを季節ごとに実施し、来街者の増加や回遊性の向上につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】「食のイベント」事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、土佐のおきゃく推進会議、土佐の豊穣祭推進会議		
【事業内容】	各商店街がそれぞれの特色を活かしたイベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	高知の食文化を活かした「土佐のおきゃく」、「土佐の豊穣祭」等のイベント開催や発展・拡充を図っていくことで、中心市街地の賑わいの創出につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】緑化推進事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、(株)高知市中心街再開発協議会、高知市都市整備公社		
【事業内容】	都市緑化の推進及び「春花まつり」等イベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	中心市街地における都市緑化を推進するとともに、商店街と連携した「春花まつり」や、展示即売会、体験教室及び庭造り相談会等を開催する「みどりの週間」、「都市緑化祭」など、集客力のあるイベントの実施により、来街のきっかけづくりと交流人口の拡大につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】エスコーターズ事業

【事業実施時期】	平成 13～令和 9 年度		
【実施主体】	高知ＴＭＯ、学生、中心商店街		
【事業内容】	高知県立大学の学生グループによる、商店街での観光案内・挨拶・清掃等の活動		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	高知県立大学の学生グループ「エスコーターズ」により、商店街での観光案内、挨拶、清掃等、市民や観光客等誰もが中心市街地で快適に楽しく過ごせるサービスの提供により、来街者の増加や回遊性の向上につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】「高知まちゼミ」事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知ＴＭＯ、中心商店街		
【事業内容】	商店街や個店のファン作りを目指し、店主らが講師となって開くミニ講座の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	来街のきっかけづくりや、商店街・個店のファン作りを目指して、店主らが講師となって開くミニ講座「高知まちゼミ」を実施する事業であり、定期開催により商店街へのリピーターを増やし、商業活性化につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】空き店舗を活用した創業支援サポート事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知県、高知市、高知商工会議所		
【事業内容】	中心市街地や商店街の空き店舗を活用して出店する新規創業者等への支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	暮らすにも働くにも『ぼっちり』なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	空き店舗を活用し中心市街地で新たに創業する出店者に対し、店舗賃借料等を補助する支援を行うとともに、移住者を想定した創業支援のメニューを拡充することで、移住定住の促進及び商業の活性化につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】中心市街地空き店舗ツアー事業

【事業実施時期】	令和 5～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、中心商店街、民間事業者		
【事業内容】	中心市街地の空き物件を一度に複数見学できるツアー等の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	暮らすにも働くにも『ぼっちり』なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	新規創業希望者を対象に，中心市街地の空き物件を一度に複数見学できるツアー等を実施することで、新規の魅力的な店舗の開業を促進し、中心市街地の賑わいの創出及び商業の活性化につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】タウンモビリティ事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度		
【実施主体】	高知県、高知市、NPO 福祉住環境ネットワークこうち		
【事業内容】	誰もが安心して回遊できる来街者支援活動の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	暮らすにも働くにも『ぼっちり』なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	高齢者や障害者、子ども連れなど、誰もが安心して街なかを回遊するため、シルバーカー・車いす・ベビーカー等の貸出しや付き添いサポートなどの支援活動の実施、タウンモビリティステーションでのイベントの開催により、来街者の増加につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】街なか空間有効活用事業

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市、商店街、民間事業者		
【事業内容】	中心市街地に点在する未利用地や公共空間でのイベント開催等		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	中心市街地に点在する未利用地や空き店舗、公共空間等においてイベント開催等有効活用し、来街の促進及び賑わいを創出する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】歴史・文化資源の磨き上げ事業

【事業実施時期】	令和5～令和9年度		
【実施主体】	高知市		
【事業内容】	歴史・文化資源を活用したソフト事業の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	中心市街地に数多く点在する歴史史跡や高知の文化等を活用したソフト事業を展開することで、来街者の回遊性を向上させる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】お城の公園にぎわい空間創造事業

【事業実施時期】	令和5～令和9年度		
【実施主体】	高知市，民間事業者		
【事業内容】	丸ノ内緑地や藤並公園でのイベント開催等、ソフト事業の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	暮らすにも働くにも「ぼっちり」なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	丸ノ内緑地や藤並公園の再整備に伴い，休憩や交流の場所として，来街者の利用促進，イベントの開催等，高知城に隣接する立地特性を活かした空間の有効活用を図り，賑わいの創出と来街者の増加及び回遊性の向上につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

（２）②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

該当無し

（３）中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

【事業名】高知県まんが王国・土佐推進事業

【事業実施時期】	平成 15～令和 9 年度		
【実施主体】	高知県、商店街		
【事業内容】	地元商店街と連携したまんがに関するイベントの実施等		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	「まんが甲子園」や「全国漫画家大会議」の開催を通じて優れたまんが文化に触れる機会を創出するとともに、国内外に向けて情報発信を行う。また、「高知まんがＢＡＳＥ」を活用した情報発信や人材育成、まんが文化の浸透を推進することで、交流人口の拡大や地域活性化につなげる。		
【支援措置名】	文化芸術振興費補助金（文化芸術創造拠点形成事業）		
【支援措置実施時期】	平成 30～令和 9 年度	【支援主体】	文化庁
【その他特記事項】			

【事業名】シェアサイクル事業（再掲）

【事業実施時期】	令和 5～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市		
【事業内容】	中心市街地を快適に回遊できるシェアサイクルの導入の検討及び実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	中心市街地内を快適に回遊できるシェアサイクル導入の検討及び実施する事業である。利用者が便利に乗り降りできるようサイクルポートを中心市街地内随所に整備し、回遊性をさらに向上させるようなソフト事業（観光・商業情報発信、商店街や店舗との連携等）を行うことで、賑わいの創出につなげる。		
【支援措置名】	都市再生整備計画道路占用許可の特例、都市公園の占用許可の特例（活用予定）		
【支援措置実施時期】	令和 5～9 年度	【支援主体】	国土交通省
【その他特記事項】			

【事業名】高効率設備導入補助事業

【事業実施時期】	令和 5～令和 9 年度		
【実施主体】	高知市		
【事業内容】	事業所等に高効率換気空調設備や高効率照明機器等を設置する費用の一部を補助する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復		
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	高効率換気空調設備や高効率照明機器等を設置する費用の一部を補助する制度の構築により、店舗や事務所の多く立地する中心市街地エリアにおいて、省エネルギー化を推進し、CO2 排出量を削減することで、環境に優しいまちとして魅力を向上させ、賑わいの創出につなげる。		
【支援措置名】	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（活用予定）		
【支援措置実施時期】	令和 5～9 年度	【支援主体】	環境省
【その他特記事項】			

（４）国の支援がないその他の事業

【事業名】追手筋空間の有効利用（再掲）

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度
【実施主体】	高知市
【事業内容】	追手筋空間を有効利用できるようなリ・デザインの検討
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	暮らすにも働くにも「ぼっちり」なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	日常的に余裕のある追手筋空間を「増加するクルーズ客船からのシャトルバス待機所」、「よさこい祭りのステージ環境の向上」に活用するなど、来街者の創出及び回遊性向上のため、リ・デザインし、生まれ変わらせることができないか検討するもの。

【事業名】オーテピア西敷地利活用事業（再掲）

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度
【実施主体】	高知市、民間事業者
【事業内容】	オーテピアに隣接する市有地を活用した中心市街地活性化事業の実施
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	暮らすにも働くにも「ぼっちり」なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	オーテピアに隣接する市有地の利活用により、新たな中心市街地の魅力、滞留拠点などを創出し、来街者の増加、回遊性の向上を促進する。

【事業名】旧少年補導センター跡地活用事業（再掲）

【事業実施時期】	令和 5～令和 9 年度
【実施主体】	民間事業者
【事業内容】	旧少年補導センター跡地における民間事業者の中心市街地活性化に資する事業実施
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	暮らすにも働くにも「ぼっちり」なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	現在、更地になっている旧少年補導センター跡地を活用し、新たな商業・サービス・文化等の拠点を整備することにより、新たな中心市街地の魅力、滞留拠点などを創出し、来街者の増加、回遊性の向上を促進する。

【事業名】高知大丸「OMACHI360（おまち　さんろくぜろ)」の展開

【事業実施時期】	令和5～令和9年度
【実施主体】	高知大丸、高知市
【事業内容】	高知大丸において地場産品等を提供する集客拠点を整備・運営する。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	地域密着型百貨店としてリニューアルした高知大丸において、地域産品や飲食の場を提供する「OMACHI360（おまち　さんろくぜろ)」を展開し、中心市街地東側エリアの新たな集客拠点を形成することで、商店街の回遊や来街者を増加させる。

【事業名】外国人観光客の受入おもてなし事業

【事業実施時期】	平成27～令和9年度
【実施主体】	高知県、高知市、商店街、民間事業者
【事業内容】	中心市街地を訪れる外国人観光客受入態勢の充実
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	中心市街地を訪れる外国人観光客は今後も増加すると見込まれており、行政と商店街、民間が連携して観光案内、多言語マップの配布、サインや表示の多言語化の実施等のほか、ボランティアによる情報発信や市内物産品を活用した観光消費拡大等の新たな取組により、楽しく快適に過ごせる中心市街地づくりを目指し、来街及び再訪を促進する。

【事業名】「こうち観光ナビ・ツーリストセンター」運営事業

【事業実施時期】	令和5～令和9年度
【実施主体】	高知市
【事業内容】	外国語対応可能な観光案内所の運営
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	観光客が多く立ち寄る中心商店街内に設置している、外国語対応可能な観光案内所「こうち観光ナビ・ツーリストセンター」を運営するとともに、多言語パンフレットの提供、観光情報の提供等を行い、外国人観光客の誘客促進を図ることで、中心市街地の賑わいを創出する。

【事業名】創業支援情報発信事業

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度
【実施主体】	高知県、高知市、商店街、民間事業者
【事業内容】	空き店舗情報、創業支援制度等、新規開業に役立つ情報の一元化及び情報発信の強化
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	暮らすにも働くにも『ぼっちり』なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	高知市及びれんけい高知広域都市圏の市町村の空き店舗情報や支援制度の情報を一元化したホームページ（こうち創業 Village）を運営し、創業希望者に有益な情報発信を行うことで、新規の魅力的な店舗の開業を促進し、中心市街地の賑わいの創出及び商業の活性化につなげる。

【事業名】中心市街地インバウンド対策事業

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度
【実施主体】	高知市、商店街
【事業内容】	外国人旅行者を中心市街地へ誘客するための取組
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	商店街と連携し、歴史・観光・文化・商店街・食等の中心市街地の魅力をＰＲするなど、外国人観光客を中心市街地へ誘客する取組により、インバウンド消費の拡大や商店街の活性化につなげる。

【事業名】高知城歴史博物館ソフト事業

【事業実施時期】	平成 28～令和 9 年度
【実施主体】	高知県
【事業内容】	歴史まち歩き講座や日曜市・商店街と連携したイベントの実施、情報発信等
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	高知城や日曜市、商店街に近接する立地を活かして、歴史まち歩き講座や子ども向けのイベント、日曜市の食材を使った料理教室など、日曜市及び商店街と連携した取組や情報発信等を行い、来街者の増加による賑わいの創出及び交流人口の拡大と賑わいの創出につなげる。

【事業名】商店街魅力向上事業

【事業実施時期】	平成 25～令和 9 年度
【実施主体】	高知市、㈱高知市中心街再開発協議会
【事業内容】	商店街のイベントや個店についての情報発信等
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	イベント情報や個店情報等、商店街の魅力が分かりやすく伝わるようホームページにより広く発信するほか、高知の文化であるフラフ等を掲出し商店街を明るく演出することで、商店街を訪れたいと思うきっかけづくりや回遊性の向上につなげる。

【事業名】商店街防災対策事業

【事業実施時期】	平成 27～令和 9 年度
【実施主体】	高知市、民間事業者
【事業内容】	南海トラフ地震等発生時における来街者の津波避難対策の推進
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	暮らすにも働くにも『ぼっちり』なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	南海トラフ地震等発生時に住民や来街者がスムーズに避難できるよう、地域との協働により中心市街地の津波避難場所の確保を推進するとともに、防災マップ等の作成を検討する。

【事業名】芸術文化振興事業

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度
【実施主体】	高知県、高知市、民間事業者
【事業内容】	県民文化ホール、かるぽーと等での芸術・文化イベントの開催
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	県民文化ホール、かるぽーと等での芸術・文化イベントや各種講座を実施するほか、中心商店街においても「高知街ラ・ラ・ラ音楽祭」等の芸術イベントを行うことにより、賑わいの創出につなげる。

【事業名】オーテピア高知図書館での情報発信事業

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度
【実施主体】	高知県、高知市
【事業内容】	オーテピア高知図書館による観光・日曜市・商店街等の情報発信事業
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	高知城や日曜市、商店街に近接するオーテピア高知図書館の立地を活かして、観光・日曜市・商店街に関する情報発信を行うことにより、図書館利用者の回遊を促し、賑わいの創出につなげる。

【事業名】オーテピアにおけるソフト事業

【事業実施時期】	平成 30～令和 9 年度
【実施主体】	高知県、高知市
【事業内容】	オーテピアでの各種イベントや日曜市・商店街との連携事業の実施
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	オーテピア多目的広場を活用した各種イベントや、利便性の高い立地を活かして日曜市・商店街と連携した取組を行うことにより、賑わいの創出及び回遊性の向上につなげる。

【事業名】「学生×商店街」魅力発信事業

【事業実施時期】	令和 5～令和 9 年度
【実施主体】	学生、商店街
【事業内容】	学生と商店街が連携したイベント開催等の活性化事業
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	地域活動を活発に行う学生グループと商店街が連携し、若い活力をもってイベント開催等により新たな賑わいの創出につなげる。

【事業名】中心商店街お買い物マッチング事業

【事業実施時期】	令和 5～令和 9 年度
【実施主体】	中心商店街
【事業内容】	中心市街地の居住者に向けた店舗の情報発信等の実施
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	暮らすにも働くにも『ぼっちり』なまち おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復
【目標指標】	中心市街地の居住人口 中心市街地の歩行者通行量
【活性化に資する理由】	中心商店街で販売する商品について、情報を一元化し、中心市街地の居住者に情報提供等を行うことで、地元での消費活動を促進し、地域経済活性化につなげる。